

あんぜん北陸 号外

第178号 2010. 8. 5

北陸地方整備局
技術開発・管理部会
工事安全管理分科会

平成22年7月末時点で、事故発生の多発が確認されています。発注者・請負者・現場担当一体となって、工事事故の防止に努めましょう。また、これから、現場の暑さもピークを迎えることとなります。現場の安全対策の徹底をお願いいたします。

☆「6月・7月 事故多発」 現場の安全管理の徹底を！！

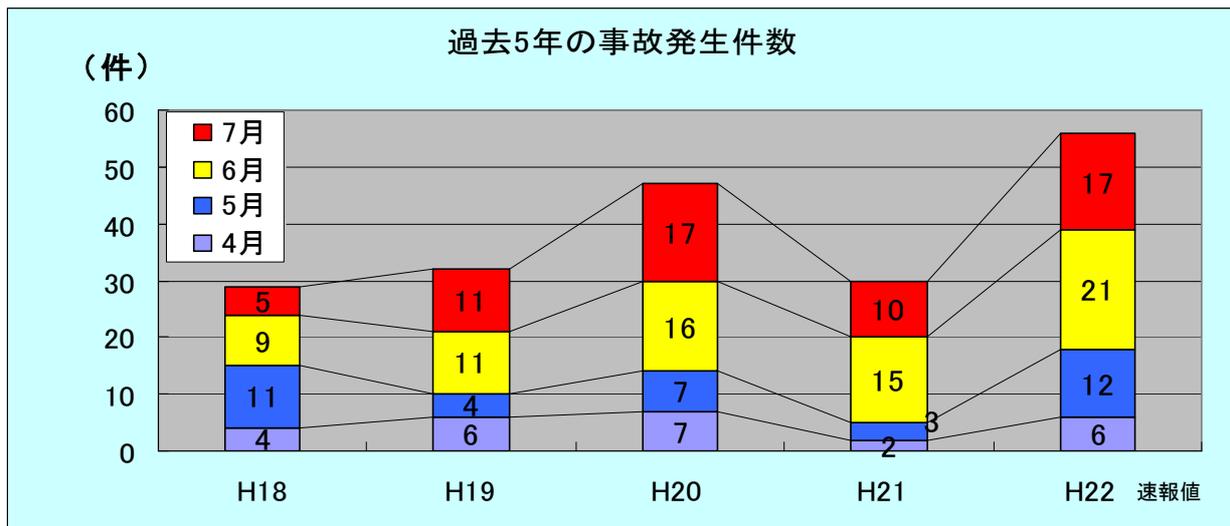
☆「公衆災害の増加」 施設管理者との立会の徹底を！！

☆「熱中症が多発」 暑さ対策の徹底を！！

北陸地方整備局発注の直轄工事

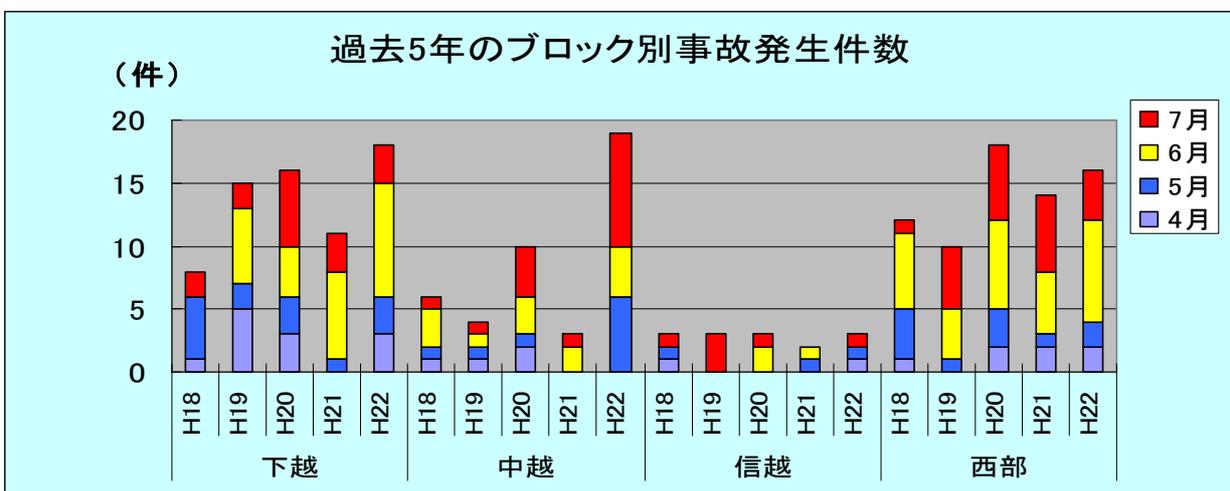
1. 工事事故速報件数（4月－7月）の比較

H18年からH22年の過去5年の4月から7月の4ヶ月間の事故発生件数（事故速報件数）を見ると、H22年が**56件と多発状況**となっています。また、6月・7月を見ると、**21件・17件と最多**の状況です。



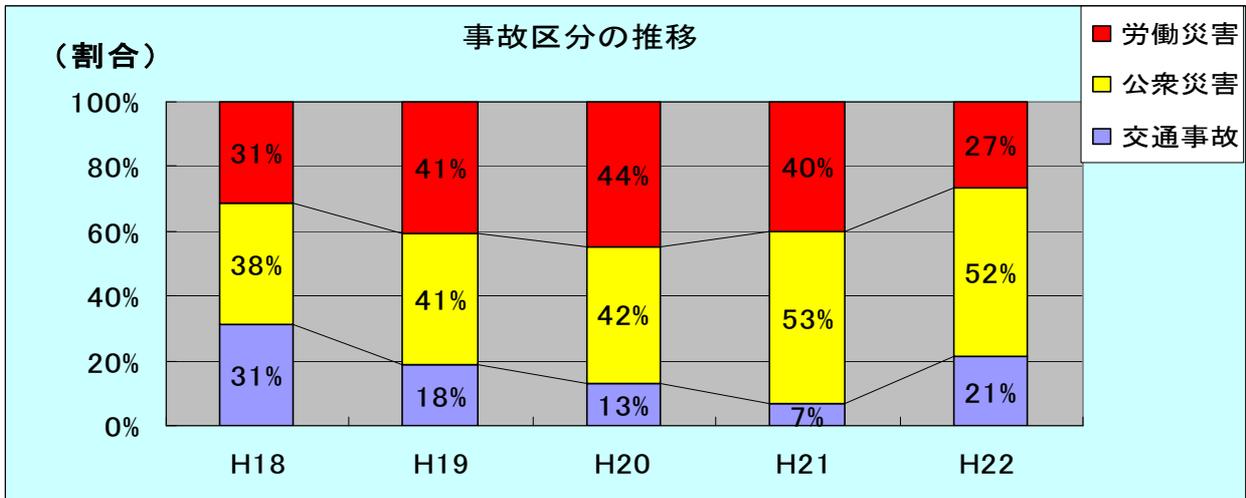
2. ブロック別の事故件数の比較

H18年からH22年の過去5年4月から7月の**ブロック別発生状況**は以下のとおり。



3. 事故区分の推移（4月－7月の比較）

H18年からH22年の過去5年の事故区分をみると、**公衆災害の割合が増えています。**



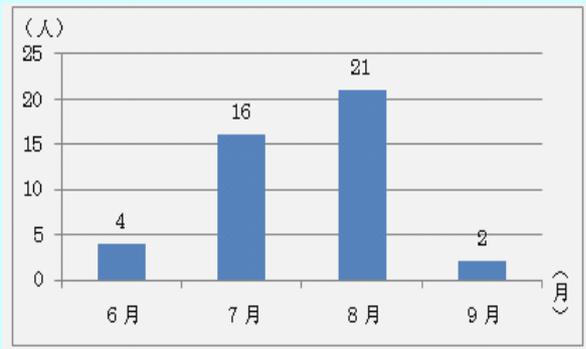
4. 熱中症対策 ※資料：労働省ホームページより

直轄工事の熱中症は、8月3日時点で、**5件の報告**があります。現場の暑さ対策を徹底しましょう。

○熱中症の発生時間帯
午後1時台から午後5時台の間に**約8割が発生**。



○熱中症の月別発生状況
7月及び8月に全体の**約9割が発生**している。



熱中症の予防情報のホームページ URL <http://www.nies.go.jp/health/HeatStroke/index.html>

※暑さ指数(WBGT:湿球黒球温度 熱中症の注意を促す指数)の予報があります

5. H22年（第2四半期）の事故の特徴（速報値）

- ・死亡事故が3件発生。
- ・業務委託による、労働災害が2件発生。
- ・BHによる事故が15件発生（地上物件4件・地下埋設物7件・労災4件）
- ・蜂さされによる事故が2件発生。
- ・トンネル内での熱中症が2件発生。